



令和8年9月30日

清新 PRIDE

10月号

篠原 真

省エネ行動

清新カフェでも紹介しましたが、東京ガスが開発した環境教育の教材を麻布大学の学生が先生となって、3年生を対象に全6回の授業を展開していただいています。

- ①事前学習：電気・ガス・水道のメーターの読み方を学ぶ
 - ②課題発見：自分たちが住む地球環境、エネルギー資源や地球温暖化について理解
 - ③解決方法の検討と計画：省エネ行動を家庭や学校で実践
 - ④課題解決に向けた実践活動：ドライヤーを使用して電気消費量の計測
 - ⑤実践活動の評価・改善：新聞を作成し、自分の省エネ行動にコミットメント
 - ⑥事後学習：自分の家の電気・ガス・水道の使用量の変化に気づき、行動を継続して実践
- 洗練された教材と元気な先生方から学んだ省エネ行動が、確実に実践されることを願っています。素敵な機会を提供してくれた東京ガスと麻布大学の皆様に感謝いたします。



デジタルトレーニング

1.2年生では、水・木・金の朝の活動（15分）でクロムブックを活用したデジタルトレーニングに取り組んでいます。おもに次の3つのアプリを使用しています。

- ① コグトレ：認知機能を強化するトレーニングで、数える、写す、覚える、見つける、想像するの5つの力を育成します。2ヶ月に一回、効果測定を行っています。
- ② MIMデジタル：児童の読みのつまづきを予防・早期支援するためのアプリで、月1回のテストで特殊音節（のびる音、つまる音、ねじれる音など）やかたまり読みのつまづきを自動採点し、個別最適なトレーニングを一人ひとりに提示します。
- ③ キーボー島：30級から初段まで各級のキャラクターと試合形式でタイピング勝負をします。1年生からローマ字打ちで、ひらがなや短い単語からスタートして、文章や漢字、記号までチャレンジしていきます。1年生は22級、2年生は18級が目標です。初段までクリアすると「名誉島民」の称号が与えられます。

理科好き

5.6年生の理科実験でお世話になった「理科で遊ぼう会」の皆様から理科に関わる本を42冊いただきました。会の方が「東京応化科学技術振興財団」の助成事業に応募され、清新小に寄贈していただいたものです。現在は4年生の廊下に配架していて、朝の時間等を利用して、たくさんの児童が読んでいます。「友だちに薦めたい1冊コンクール」も募集していて、作文やポップに応募した児童もいます。理科で遊ぼう会、東京応化科学技術振興財団の皆様には感謝いたします。



4年 遠足 こどもの国
1日(木)

1年 遠足 多摩動物公園
8日(木)

4年生の児童は、遠足に出かけるため、1日(木)に登校班では登校しません。雨天時は延期となるため、登校班で登校しますのでご注意ください。なお雨天延期日は16日(金)です。

※1日(木) 4年生登校時刻 8:00

1年生の児童は、8日(木)遠足に出かけます。交通事情により学校到着時刻が遅れる場合がありますのでご了承ください。

6年 修学旅行 日光方面
18日(日)～19日(月)

6年生の児童は、修学旅行に出かけるため、19日(月)と20日(火)に登校班では登校しません。各登校班の4、5年生が、班長の代わりとして登校します。児童が安全に登校できるよう、ご家庭でも言葉かけいただきますとともに、可能な範囲で登校の見守りをお願いいたします。

※18日(日) 6年生登校時刻 6:45

5年 野外体験教室「若あゆ」
28日(水)～29日(木)

5年生の児童は野外体験教室で『若あゆ』に出かけるため、28日(水)と29日(木)に登校班では登校しません。ご承知おきください。

※28日(水) 5年生登校時刻 7:30

風っ子展(1・3年出展)

今年も「GLP アルファリンク」で「風っ子展」が開催されます。清新小からは1・3年生が作品を出展します。詳細は、後日配付するお便りをご参照ください。(「学校ホームページ、スクリレに投稿されたURL」からもご覧になれます。)

音楽朝会(8:25～8:40)

10月の音楽朝会は、4年生の発表を予定しています。気持ちよく参観できますよう次の3点についてご理解ご協力をお願いいたします。

- ① 参観は発表学年の保護者に限ります。当日は学年カラーの名札を必ず着用ください。
- ② 参観場所は体育館2階となります。体育館入口の案内掲示に従い、8時15分までに入场ください。
- ③ 保護者の退場は児童の後になります。アナウンスに従って退場をお願いします。

《 今後の音楽朝会の予定 》

【4年】10月27日(火)

【5年】11月17日(火)

【2年】12月 8日(火)

【1年】 1月19日(火)

【3年】 2月 2日(火)

9/12土曜参観 4校時保護者向け講座
ご来場ありがとうございました

講座には40名の参加者がありました。「子ども達にとって家庭や大人が安心・安全の基地であることの大切さ」「アタッチメント形成が自立につながる」等のお話をいただきました。今後も子どもの気持ちを共感することを大切にしていくとともに、子どもにとって家庭や学校が戻れる場(信頼できる場)であり続けたいですね。来年度も保護者向け講座を企画していきます。